



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

西国東海岸保全事業

旧樋門他撤去基本設計業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
西国東海岸保全事業所

[illegible]

九州農政局

九州農政局

九州農政局

九州農政局

九州農政局

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				9,002,000	
・直接人件費	1.000	式		9,002,000	
・ ・ 直接人件費	1.000	式		8,371,000	
・ ・ ・ 1. 準備作業	1.000	式	793,000	793,000	1 式当たり
S63007 1-1. 現地調査	1.000	式	300,800	300,800	歩A・単A S単 13号
S63003 1-2. 資料の検討	1.000	式	492,600	492,600	歩A・単A S単 1号
合 計				793,400	
・ ・ ・ 2. 撤去計画の検討	1.000	式	4,879,000	4,879,000	1 式当たり
S63003 2-1. 撤去方針の検討	1.000	式	569,400	569,400	歩A・単A S単 2号
S63003 2-2. 撤去計画の策定	1.000	式	1,076,600	1,076,600	歩A・単A S単 3号
S63003 2-3. 築堤計画の検討	1.000	式	1,750,600	1,750,600	歩A・単A S単 4号
S63003 2-4. 施工計画、仮設計画	1.000	式	1,482,600	1,482,600	歩A・単A S単 5号
合 計				4,879,200	
・ ・ ・ 3. 工事用道路計画	1.000	式	356,000	356,000	1 式当たり
S63003 工事用道路計画	1.000	式	356,000	356,000	歩A・単A S単 6号
合 計				356,000	
・ ・ ・ 4. 設計図作成・数量計算	1.000	式	525,000	525,000	1 式当たり
S63003 設計図作成・数量計算	1.000	式	525,200	525,200	歩A・単A S単 7号
合 計				525,200	
・ ・ ・ 5. 概算工事費の算出	1.000	式	487,000	487,000	1 式当たり
S63003 概算工事費の算出	1.000	式	486,600	486,600	歩A・単A S単 8号
合 計				486,600	
・ ・ ・ 6. 協議資料作成	1.000	式	744,000	744,000	1 式当たり
S63003 協議資料作成	1.000	式	743,800	743,800	歩A・単A S単 9号
合 計				743,800	
・ ・ ・ 7. 照査	1.000	式	130,000	130,000	1 式当たり
S63003 照査	1.000	式	129,600	129,600	歩A・単A S単 10号
合 計				129,600	
・ ・ ・ 8. 点検取りまとめ	1.000	式	457,000	457,000	1 式当たり
S63003 点検取りまとめ	1.000	式	456,800	456,800	歩A・単A S単 11号
合 計				456,800	
・ ・ 直接人件費 打合せ	1.000	式		556,000	
・ ・ ・ 打合せ (設計)	1.000	式	556,000	556,000	1 式当たり
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日	2.000	回	121,800	243,600	歩A・単A S単 15号
S63010 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日	3.000	回	104,200	312,600	歩A・単A S単 16号

九州農政局

九州農政局

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63003	*** S単ー 1号 *** 1-2. 資料の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	492,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 2号 *** 2-1. 撤去方針の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	569,400		歩A・単A
S63003	*** S単ー 3号 *** 2-2. 撤去計画の策定					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,076,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 4号 *** 2-3. 築堤計画の検討					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,750,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 5号 *** 2-4. 施工計画、仮設計画					
	設計労務(直接人件費内業)		式	1,482,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 6号 *** 工事用道路計画					
	設計労務(直接人件費内業)		式	356,000		歩A・単A
S63003	*** S単ー 7号 *** 設計図作成・数量計算					
	設計労務(直接人件費内業)		式	525,200		歩A・単A
S63003	*** S単ー 8号 *** 概算工事費の算出					
	設計労務(直接人件費内業)		式	486,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 9号 *** 協議資料作成					
	設計労務(直接人件費内業)		式	743,800		歩A・単A
S63003	*** S単ー 10号 *** 照査					
	設計労務(直接人件費内業)		式	129,600		歩A・単A
S63003	*** S単ー 11号 *** 点検取りまとめ					
	設計労務(直接人件費内業)		式	456,800		歩A・単A
S63003	*** S単ー 12号 *** 設計労務(直接人件費内業)					
	設計労務(直接人件費内業)		式	16,800		歩A・単A
S63007	*** S単ー 13号 *** 1-1. 現地調査					
	設計労務(直接人件費外業)		式	300,800		歩A・単A
S63007	*** S単ー 14号 *** 設計労務(直接人件費外業)					
	設計労務(直接人件費外業)		式	75,200		歩A・単A
S63010	*** S単ー 15号 *** 打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日		回	121,800		歩A・単A
S63010	*** S単ー 16号 *** 打合せ (設計業務基準日額)					
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日		回	104,200		歩A・単A
S63011	*** S単ー 17号 *** 打合せ (設計旅費・交通費)					
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間, 100km≤ L (100km以上)		回	11,021		歩A・単A
S63011	*** S単ー 18号 *** 打合せ (設計旅費・交通費)					
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 中間, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間, 100km≤ L (100km 以上)		回	11,021		歩A・単A
S63017	*** S単ー 19号 *** 旅費交通費 (設計外業宿泊用)					
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 0.50日, 3日, 2時間, なし, 100km≤ L (100km以上)		式	74,868		歩A・単A
S63023	*** S単ー 20号 *** 電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1, Aー4, 800, 10cm, 0		式	10,989		歩A・単A
S63023	*** S単ー 21号 *** 電子納品版業務報告書作成					

九州農政局

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63003	1-2. 資料の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				492,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		492,600	
	*** S単- 2号 ***					
S63003	2-1. 撤去方針の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000	
	合 計				569,400	算出数量 1,000 式
	単 価		式		569,400	
	*** S単- 3号 ***					
S63003	2-2. 撤去計画の策定		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の数	10.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師 (C)	7.000	人	38,400	268,800	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,076,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,076,600	

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 4号 ***					
S63003	2-3. 築堤計画の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	12.00人				
	7)技術員の人数	12.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	5.000	人	57,000	285,000	
R04005	技師 (B)	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師 (C)	12.000	人	38,400	460,800	
R04007	技術員	12.000	人	33,600	403,200	
	合 計				1,750,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,750,600	
	*** S単- 5号 ***					
S63003	2-4. 施工計画、仮設計画		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	10.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 (A)	5.000	人	57,000	285,000	
R04005	技師 (B)	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師 (C)	10.000	人	38,400	384,000	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,482,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,482,600	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	工事用道路計画		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				356,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		356,000	

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 7号 ***					
S63003	設計図作成・数量計算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師的人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師A的人数	2.00人				
	5)技師B的人数	2.00人				
	6)技師C的人数	3.00人				
	7)技術員的人数	6.00人				
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				525,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		525,200	
	*** S単一 8号 ***					
S63003	概算工事費の算出		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師的人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師A的人数	1.00人				
	5)技師B的人数	3.00人				
	6)技師C的人数	4.00人				
	7)技術員的人数	4.00人				
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				486,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		486,600	
	*** S単一 9号 ***					
S63003	協議資料作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師的人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師A的人数	3.00人				
	5)技師B的人数	4.00人				
	6)技師C的人数	4.00人				
	7)技術員的人数	3.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員	3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				743,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		743,800	

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単一 10号 ***					
S63003	照 査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
	合 計				129,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		129,600	
	*** S 単一 11号 ***					
S63003	点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				456,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		456,800	
	*** S 単一 12号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				16,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		16,800	
	*** S 単一 13号 ***					
S63007	1-1. 現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	5) 技師 B の人数	2.00 人				
	6) 技師 C の人数	2.00 人				
	7) 技術員 の人数	0.00 人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	64,800	129,600	
R04005	技師 (B) 外業	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C) 外業	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				300,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		300,800	
	*** S 単一 14号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00 人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2) 技師長の人数	0.00 人		深夜時間:0.0		
	3) 主任技師の人数	0.50 人				
	4) 技師 A の人数	0.00 人				
	5) 技師 B の人数	0.50 人				
	6) 技師 C の人数	0.50 人				
	7) 技術員 の人数	0.00 人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	64,800	32,400	
R04005	技師 (B) 外業	0.500	人	47,200	23,600	
R04006	技師 (C) 外業	0.500	人	38,400	19,200	
	合 計				75,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		75,200	
	*** S 単一 15号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00 人, 1.00 人, 0.00 人, 0.00 人, 0.5 日, 0.5 日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	1.00 人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00 人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00 人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00 人				
	7) 打合せ日数	0.500 日				
	8) 往復移動日数	0.500 日				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
	合 計				121,800	算出数量 1.000 回
	単 価		回		121,800	
	*** S 単一 16号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00 人, 1.00 人, 1.00 人, 0.00 人, 0.5 日, 0.5 日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 設計工種	一般工種		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2) 打合せ	中間		深夜時間:0.0		
	3) 設計用主任技師人数	0.00 人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00 人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00 人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00 人				
	7) 打合せ日数	0.500 日				
	8) 往復移動日数	0.500 日				
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				104,200	算出数量 1.000 回
	単 価		回		104,200	
	*** S 単一 17号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km≤L（100km以上）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金（税別）	7,290円				
	14)鉄道往復1人当料金（税別）	0円				
	15)バス往復1人当料金（税別）	0円				
	16)船舶往復1人当料金（税別）	0円				
	17)航空往復1人当料金（税別）	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km≤L（100km以上）				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[ｶﾞﾎﾞﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合 計				11,021	算出数量 1.000 回
	単 価		回		11,021	
	*** S 単一 18号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km≤L（100km以上）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金（税別）	7,290円				
	14)鉄道往復1人当料金（税別）	0円				
	15)バス往復1人当料金（税別）	0円				
	16)船舶往復1人当料金（税別）	0円				
	17)航空往復1人当料金（税別）	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km≤L（100km以上）				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[ｶﾞﾎﾞﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合 計				11,021	算出数量 1.000 回
	単 価		回		11,021	
	*** S 単一 19号 ***					
S63017	旅費交通費（設計外業宿泊用）		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	西国東海岸保全事業
業務名	旧樋門他撤去基本設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	旅費交通費（設計外業宿泊用） 乙地, ライトバン, 0.50日, 3日, 2時間, なし, 100km≦L（100km以上）			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 宿泊地 2) 交通機関区分	乙地 ライトバン		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 高速道路往復料金（税別） 4) 鉄道往復料金[全員分合算]（税別） 5) バス往復料金[全員分合算]（税別） 6) 船舶往復料金[全員分合算]（税別）	7,290円 0円 0円 0円		深夜時間: 0.0		
	7) 航空往復料金[全員分合算]（税別） 8) 往復移動日数 9) ライトバン使用日数 10) 時間区分	0円 0.50日 3日 2時間				
	11) 補正区分 12) 技師長外業日数 13) 主任技師外業日数 14) 技師A外業日数 15) 技師B外業日数 16) 技師C外業日数	なし 0.000日 2.000日 0.000日 2.000日 2.000日				
	17) 技術員外業日数 18) 往復移動距離区分	0.000日 100km≦L（100km以上）				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2.000	人	1,182	2,364	
P54204	設計用技師（B）日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54205	設計用技師（C）日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 （乙地）消費税抜き（7級相当）	1.000	人	10,727	10,727	
P54004	設計用技師（B）宿泊費 （乙地）消費税抜き（4級相当）	1.000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師（C）宿泊費 （乙地）消費税抜き（3級相当）	1.000	人	8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[カワサキエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	3.000	日	1,650	4,950	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	16.200	L	164	2,657	
	合 計				74,868	算出数量 1.000 式
	単 価		式		74,868	
	*** S単ー 20号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A－4, 800, 10cm, 0			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 報告書部数(部) 2) 規格区分	1.000 A－4		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 枚数区分(枚) 4) 厚さ区分	800 10cm		深夜時間: 0.0		
	5) CD-R枚数(枚)	0.000				
P43496	報告書焼付代（コピー） A－4以下 800枚	1.000	部	10,200	10,200	
P43544	簡易加除式ファイル A 4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	789	789	
P43602	C D－R C D－R(記録面色素フタロシアニン) 700MB	0.000	枚	47	0	
	合 計				10,989	算出数量 1.000 式
	単 価		式		10,989	
	*** S単ー 21号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 0, A－4, 800, 10cm, 1			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 報告書部数(部) 2) 規格区分	0.000 A－4		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 枚数区分(枚) 4) 厚さ区分	800 10cm		深夜時間: 0.0		
	5) CD-R枚数(枚)	1.000				

九州農政局

令和 6 年度西国東海岸保全事業
旧排水樋門他撤去基本設計業務

特別仕様書

九州農政局 西国東海岸保全事業所

第1章 総則

(適用範囲)

第1-1条 令和6年度西国東海岸保全事業 旧排水樋門他撤去基本設計業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第1-2条 本業務は、西国東海岸保全事業の一環として旧排水樋門及び旧排水機場の撤去の基本設計を行うものである。

(場所)

第1-3条 業務位置は、大分県豊後高田市呉崎及び西真玉地内で別添位置図に示すとおりである。

(土地への立ち入り等)

第1-4条 作業実施のための土地への立ち入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

(一般事項)

第1-5条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務実施期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-6条 管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	
博士	当該業務に該当する学術部門	

(照査技術者)

第1-7条 1. 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

資格	技術部門	選択科目
博士	当該業務に該当する学術部門	

2. 共通仕様書第1－7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。また、照査の実施により作成した成果は共通仕様書第1－7条第5項に規定する照査報告書として業務報告書に含めて提出するものとする。

- (1) 業務計画作成時
- (2) 撤去計画の検討時
- (3) 設計図作成時
- (4) 報告書原稿作成時
- (5) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第1－8条 担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1－9条 共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

(保険加入)

第1－10条 受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(貸与資料)

第2－1条 貸与資料は、次表のとおりである。

分類	貸与資料名	数量
完成図	西国東干拓1工区終了届 西国東干拓2工区終了届 西国東干拓3工区終了届	1式
測量	平成30年度西国東海岸保全事業 堤防測量業務 報告書	1部
その他	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1式

(貸与資料の取扱い)

第2－2条 第2－1条に示す貸与資料の取扱いは、次のとおりとする

1. 貸与資料の記載事項等に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

2. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合の他、完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条 本業務における作業項目及び数量は、次表のとおりである。

なお、詳細は、別紙1【作業項目内訳表】に示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備考
1. 準備作業	1 式	
2. 撤去計画の検討	1 式	
3. 工事用道路計画	1 式	
4. 設計図作成等	1 式	
5. 概算工事費の算出	1 式	
6. 協議資料作成	1 式	
7. 点検とりまとめ	1 式	

(作業の留意点)

第3-2条 設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりである。

1. 設計にあたっては、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
2. 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
3. 第2-1条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
4. 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
5. 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
 - ・ 農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）は、
http://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MdbTop.do を参照。
 - ・ 新技術情報システム（NETIS）は、
<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。
6. 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。
 なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
 - ・ 「工事工種の体系化」は
https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/ を参照。

(業務の成果品質確保対策)

第3-3条 業務着手時等において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農水省WEBサイト）を十分に理解の上、対応するものとする。

1. 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、主任監督員（主

催)、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

(1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議である。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ①設計条件、前提条件
- ②業務計画の妥当性
- ③スケジュール
- ④設計変更内容
- ⑤その他

(2) 会議の開催については、監督職員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督職員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

2. 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図るものとする。

3. 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外であっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

4. 当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に対する「工事の施工効率向上対策」（農水省WEBサイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

5. 業務確認会議において確認した事項については、業務打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

（業務写真における黒板情報の電子化）

第3－4条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の1から4によりこれを実施するものとする。

1. 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

2. 機器等の導入

(1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

(2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

3. 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

(1) 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒

板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

- (2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記（1）に示す黑板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

- (3) 黑板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黑板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

4. 写真の納品

受注者は、3に示す黑板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(<https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黑板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

5. 費用機器等の導入に要する費用は、従来の黑板に代わるものであり、間接調査費に含まれる。

第4章 業務管理

（情報共有システム）

- 第4-1条 1. 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
2. 情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農水省WEBサイト参照）によるものとする。
3. 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合は、これに協力しなければならない。

第5章 打合せ

（打合せ）

- 第5-1条 共通仕様書第1-10条に基づく打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 業務着手の段階

第2回 中間打合せ（現地調査終了・概略検討段階）

第3回 中間打合せ（撤去方針検討段階）

第4回 中間打合せ（設計図作成段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

第6章 成果物

（成果物の提出）

- 第6-1条 成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。
1. 成果物の電子媒体（CD-R等） 正副2部
2. 成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

第6-2条 第6-1条に記載している成果物(PDF ファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体(CD-R等) 1部

なお、「不開示情報」とは下表のとおりである。

不開示とする情報	該 当 項 目	該当条項
個人に関する情報 及び法人その他団体に関する情報	記述等により特定の個人を識別することができる情報 ・受注者氏名 ・個人、会社の印影 ・実施設計に必要な各種調査結果に記載された調査員等の氏名 ・打ち合わせ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ・図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ・顔写真 ・技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報 ・概算金額算出のための材料単価等見積もり業者名 ・I Pアドレス等機器の接続情報 ・その他(公にすることにより個人、会社の権利利益を害する恐れのある情報)	行政機関の保有する情報の公開に関する法律 第5条第一号及び第二号イ

(成果物の提出先)

第6-3条 成果物の提出先は、次のとおりとする。

大分県豊後高田市中真玉 2144 番地 12

九州農政局西国東海岸保全事業所

第7章 契約変更

(契約変更)

第7-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

1. 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
2. 第5-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
3. 第6章に示す「成果物」に変更が生じた場合
4. 履行期間に変更が生じた場合
5. 関係機関等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合
6. その他

第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

第8-1条 この特別仕様書に定めなき事項、又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	備考
設計作業		
1. 準備作業		
1-1. 現地調査	既設排水施設及びその周辺の地形、地質、現況諸施設等について、基本設計のために必要な現地調査を行う。 対象施設は、【第 1 工区】旧 1 号排水樋門、旧国設排水機場、【第 2 工区】旧 2 号排水樋門、旧 2 号排水機場、【第 3 工区】旧 3 号排水樋門、旧 3 号排水機場の計 6 施設としている。 なお、第 1 工区の現 1 号排水機場は対象外とする。	
1-2. 資料の検討	基本設計のため貸与資料を整理、把握し、作業計画を確立する。	
2. 撤去計画の検討		
2-1. 撤去方針の検討	対象施設の撤去範囲、撤去規模等について検討を行い、撤去方針（2 ケース程度）を策定する。	
2-2. 撤去計画の策定	上記 2-1 の撤去方針毎に、対象施設の概略の撤去計画を策定するとともに、撤去後の堤防復旧も含めた対象施設周辺の整備構想を策定する。	
2-3. 築堤計画の検討	対象施設の撤去部、周辺取付部の堤防断面について、沈下計算やスベリ破壊に対する安定計算を行い、概略の築堤計画（平面配置計画、断面計画）を策定する。堤防扶壁の構造計算は含まない。	
2-4. 施工計画、仮設計画の策定	撤去方針毎に、対象施設の撤去方法や撤去手順等の検討を行い、築堤を含めた概略の施工計画や仮設計画を策定する。仮締切仮設工の構造計算は含まない。	
3. 工事用道路計画	工事に必要な工事用道路の検討を行う。	
4. 設計図作成・数量計算	上記 2、3 の検討結果に基づき、撤去方針毎に、対象施設の撤去計画、築堤計画、仮設計画等に関連する概略の設計図を作成、概略数量を算出する。	
5. 概算工事費の算出	事例等による単価で、撤去方針毎に概算工事費を算定する。	
6. 協議資料作成	地元関係者や河川管理者向けの協議資料（予備協議程度）を作成する。	
7. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
8. 点検取りまとめ	各設計項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	

(別添)

令和6年度西国東海岸保全事業 旧排水樋門他撤去基本設計業務 位置図

